

平成28年12月12日

平成28年度 倉吉市水道事業会計補正予算書
(第1号)

倉吉市水道局

目 次

倉吉市水道事業会計補正予算（第1号）	1～2
倉吉市水道事業会計補正予算実施計画	3～4
給与費明細書	5
債務負担行為に関する調書	6
倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）	7
倉吉市水道事業予定貸借対照表	8～9
倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	10
水道事業会計に関する書類の注記	11～15
倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書	16～18

議案第100号

平成28年度倉吉市水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成28年度倉吉市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 平成28年度倉吉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3） 建設改良事業			
イ 配水工事	240,274千円	△ 2,428千円	237,846千円
ロ 施設改良工事	5,000千円	267,110千円	272,110千円
ハ 営業設備	16,277千円	5,184千円	21,461千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 水道事業収益	859,462千円	6,940千円	866,402千円
第1項 営業収益	801,399千円	1,080千円	802,479千円
第2項 営業外収益	58,057千円	5,860千円	63,917千円
支 出			
第2款 水道事業費用	770,586千円	60,108千円	830,694千円
第1項 営業費用	682,987千円	23,885千円	706,872千円
第2項 営業外費用	83,781千円	△ 1,122千円	82,659千円
第3項 特別損失	1,818千円	37,345千円	39,163千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 331,501千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 17,802千円、当年度分損益勘定留保資金 225,398千円及び建設改良積立金 88,301千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 330,151千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 23,507千円、当年度分損益勘定留保資金 235,113千円及び建設改良積立金 71,531千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第3款 資本的収入	122,832千円	271,216千円	394,048千円
第1項 企業債	100,500千円	90,400千円	190,900千円
第5項 国県補助金	0千円	180,816千円	180,816千円
支 出			
第4款 資本的支出	454,333千円	269,866千円	724,199千円
第1項 建設改良費	261,551千円	269,866千円	531,417千円

(債務負担行為の補正)

第5条 予算第5条で定めた表に次の表の項を加える。

事 項	期 間	限 度 額
平成29年度当初から発生する恒常的な物件の借入れ及び業務の委託に要する経費であって平成28年度中に契約を締結する必要の生じるものについての支出負担行為	平成28年度から契約が満了する日の属する年度まで	当該事項ごとに平成29年度の予算額として議決を得た額に契約年数を乗じた額

2 予算第5条で定めた事項、期間及び限度額を次のとおり補正する。

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限度額	期 間	限度額
水道料金システム消費税変更対応業務	平成28年度から平成29年度まで	660千円		0千円
電子複写機賃借料	平成29年度から平成33年度まで	1,579千円	補正前に同じ	113千円

(企業債の補正)

第6条 予算第6条で定めた表に次の表の項を加える。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
災害復旧費	90,400千円	証書借入又は証券発行	年10.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	10年以内(内据置2年以内)その他は、借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第7条 予算第9条第1号中「248,877千円」を「248,926千円」に改める。

(利益剰余金の処分の補正)

第8条 予算第11条本文中「46,625千円」を「47,751千円」に改め、同条第1号中「4,000千円」を「2,000千円」に改め、同条第2号中「42,625千円」を「45,751千円」に改める。

(たな卸資産購入限度額の補正)

第9条 予算第12条中「4,320千円」を「5,239千円」に改める。

平成28年12月12日提出

倉吉市長 石田 耕太郎

平成28年度 倉吉市水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入				単位	千円
款	項	目	補正額	備 考	
1	水道事業収益		6,940		
	1	営業収益	1,080		
		3	1,080	材料売却収益	216
				加入金	864
	2	営業外収益	5,860		
		4	3,126	長期前受金戻入	3,126
		5	2,734	その他雑収益	2,734

支 出				単位	千円
款	項	目	補正額	備 考	
2	水道事業費用		60,108		
	1	営業費用	23,885		
		1	△ 1,946	給料	△ 1,090
				手当等	△ 753
				賞与引当金繰入額	△ 122
				法定福利費	△ 952
				法定福利費引当金繰入額	△ 36
				備用品費	80
				動力費	275
				薬品費	652
		2	16,590	給料	△ 1,501
				手当等	△ 895
				賞与引当金繰入額	△ 231
				法定福利費	△ 1,684
				法定福利費引当金繰入額	△ 58
				委託料	△ 1,168
				修繕費	△ 558
				工事請負費	20,666
				路面復旧費	1,518
				材料費	501
		4	△ 781	給料	△ 1,495
				手当等	1,771
				賞与引当金繰入額	△ 144
				法定福利費	△ 872
				法定福利費引当金繰入額	△ 41
		5	△ 3,091	手当等	263
				賞与引当金繰入額	△ 1
				法定福利費	△ 541
				法定福利費引当金繰入額	△ 10
				旅費	△ 1,198
				退職給付費	656
				備用品費	△ 648
				通信運搬費	109
				委託料	△ 955
				貸借料	△ 225
				研修費	△ 633
				貸倒引当金繰入額	92
		6	△ 99	有形固定資産減価償却費	△ 963
				無形固定資産減価償却費	864
		7	12,940	固定資産除却費	12,940
		8	272	材料売却原価	200
				雑支出	72

款	項	目	補正額	備考
(水道事業費用)	2 営業外費用		△ 1,122	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸 費	△ 1,122	企業債利息 △ 1,122
	3 特別損失		37,345	
		3 災害による損 失	37,345	手当等 8,108 賃金 31 備用品費 1,763 委託料 4,411 手数料 355 賃借料 892 修繕費 9,610 工事請負費 4,417 路面復旧費 3,380 材料費 400 補償金 1,200 負担金 2,778

資本的収入及び支出

収入

単位 千円

款	項	目	補正額	備考
3 資本的収入			271,216	
	1 企業債		90,400	
		1 企業債	90,400	災害復旧事業債 90,400
	5 国県補助金		180,816	
1 国県補助金		180,816	国庫補助金 180,816	

支出

単位 千円

款	項	目	補正額	備考	
4 資本的支出			269,866		
	1 建設改良費		269,866		
		1 配水工事費		△ 2,428	給料 20 手当等 130 賞与引当金繰入額 15 法定福利費 △ 162 法定福利費引当金繰入額 △ 1 工事請負費 △ 2,210 土地購入費 △ 220
			2 施設改良費	267,110	委託料 9,110 工事請負費 258,000
			3 機械及び装置 購入費	5,184	災害による機械装置購入 費 5,184

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費					法定福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	賃金 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後	損益勘定 支弁職員	30	3,977	108,471		81,377	193,825	34,365	228,190
	資本勘定 支弁職員	3		10,953		6,222	17,175	3,561	20,736
	合計	33	3,977	119,424		87,599	211,000	37,926	248,926
補正前	損益勘定 支弁職員	30	3,977	112,557		73,050	189,584	38,559	228,143
	資本勘定 支弁職員	3		10,933		6,077	17,010	3,724	20,734
	合計	33	3,977	123,490		79,127	206,594	42,283	248,877
補正額	損益勘定 支弁職員			△ 4,086		8,327	4,241	△ 4,194	47
	資本勘定 支弁職員			20		145	165	△ 163	2
	合計			△ 4,066		8,472	4,406	△ 4,357	49

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	管理職員 特別勤務手当 (千円)
	補正後	3,243	1,791	2,610	15,612	168
	補正前	3,522	1,794	2,478	5,587	60
	補正額	△ 279	△ 3	132	10,025	108

手当の内訳	区分	通勤手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後	1,993	27,735	17,133	15,352
	補正前	1,827	29,008	18,193	14,696
	補正額	166	△ 1,273	△ 1,060	656

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考	
給料	△ 4,066	給与改定に伴う増減分			
		昇給に伴う増減分			
		その他の増減分	△ 4,066	会計間異動等による減	
手当	8,472	制度改正に伴う増減分			
		その他の増減分	8,108	災害対応による時間外手当等の増	10月21日鳥取県中部を震源とする地震
			364	会計間異動等による増	

債務負担行為に関する調書

事 項		限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
			期 間	金 額	期 間	金 額	給水収益	損益勘定留保資金
水道料金システム消費税変更対応業務	補正前の額	千円 660		千円	平成28年度 ～ 平成29年度	千円 660	千円 660	千円
	補正額	△ 660				△ 660	△ 660	
	計	0				0	0	
電子複写機賃借料	補正前の額	1,579			平成29年度 ～ 平成33年度	1,579	1,579	
	補正額	△ 1,466			補正前 に同じ	△ 1,466	△ 1,466	
	計	113			平成29年度 ～ 平成33年度	113	113	
平成29年度当初から発生する恒常的な物件の借入れ及び業務の委託に要する経費であって平成28年度中に契約を締結する必要の生じるものについての支出負担行為	補正前の額					0	0	
	補正額	当該事項ごとに平成29年度の予算額として議決を得た額に契約年数を乗じた額			平成28年度から契約が満了する日の属する年度	限度額から前年度末までの支払額を控除した額	限度額から前年度末までの支払額を控除した額	
	計	当該事項ごとに平成29年度の予算額として議決を得た額に契約年数を乗じた額			平成28年度から契約が満了する日の属する年度	限度額から前年度末までの支払額を控除した額	限度額から前年度末までの支払額を控除した額	

平成28年度 倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）

（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

単位 千円

1	営業収益			
	(1) 給水収益	655,129		
	(2) 受託工事収益	1,144		
	(3) その他営業収益	<u>86,842</u>	743,115	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	94,614		
	(2) 配水及び給水費	155,445		
	(3) 受託工事費	1,206		
	(4) 業務費	67,037		
	(5) 総係費	92,125		
	(6) 減価償却費	262,671		
	(7) 資産減耗費	18,643		
	(8) その他営業費用	<u>747</u>	<u>692,488</u>	
	営業利益			50,627
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	600		
	(2) 他会計補助金	4,143		
	(3) 長期前受金戻入	45,751		
	(4) 雑収益	<u>13,382</u>	63,876	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	50,173		
	(2) 雑支出	<u>960</u>	<u>51,133</u>	<u>12,743</u>
	経常利益			63,370
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	1		
	(2) 過年度損益修正益	<u>5</u>	<u>6</u>	
6	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	50		
	(2) 災害による損失	35,352		
	(3) 過年度損益修正損	1,768	<u>37,170</u>	△ 37,164
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>2,000</u>		<u>△ 2,000</u>
	当年度純利益			24,206
	前年度繰越利益剰余金			377,116
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>71,531</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>472,853</u></u>

平成28年度 倉吉市水道事業予定貸借対照表
(平成29年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		192,467,987	
ロ 建物	275,603,828		
減価償却累計額	<u>△ 153,876,257</u>	121,727,571	
ハ 構築物	10,199,569,834		
減価償却累計額	<u>△ 5,245,932,590</u>	4,953,637,244	
ニ 機械及び装置	1,601,298,994		
減価償却累計額	<u>△ 1,352,178,977</u>	249,120,017	
ホ 車両運搬具	18,754,025		
減価償却累計額	<u>△ 15,682,904</u>	3,071,121	
ヘ 工具、器具及び備品	25,927,843		
減価償却累計額	<u>△ 19,575,414</u>	6,352,429	
ト 建設仮勘定		<u>5,002,000</u>	
有形固定資産合計			5,531,378,369
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		4,473,205	
ロ 電話加入権		221,800	
ハ その他無形固定資産		<u>4,675,000</u>	
無形固定資産合計			<u>9,370,005</u>
固定資産合計			5,540,748,374
2 流動資産			
(1) 現金・預金			939,966,276
(2) 未収金		29,038,435	
貸倒引当金		<u>△ 532,855</u>	28,505,580
(3) 貯蔵品			<u>9,340,338</u>
流動資産合計			<u>977,812,194</u>
資産合計			<u><u>6,518,560,568</u></u>

単位 円

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>2,185,673,842</u>	
企業債合計			2,185,673,842
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金		<u>131,220,713</u>	
引当金合計			<u>131,220,713</u>
固定負債合計			2,316,894,555
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>184,787,035</u>	
企業債合計			184,787,035
(2) 未払金			21,205,026
(3) 引当金			
イ 賞与引当金		14,684,450	
ロ 法定福利費引当金		<u>2,805,865</u>	
引当金合計			17,490,315
(4) 預り金			<u>88,493,413</u>
流動負債合計			311,975,789
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国県補助金	181,183,000		
収益化累計額	<u>△ 348,650</u>	180,834,350	
ロ 他会計補助金	322,506,993		
収益化累計額	<u>△ 276,633,494</u>	45,873,499	
ハ 受贈財産評価額	275,552,280		
収益化累計額	<u>△ 172,138,405</u>	103,413,875	
ニ 工事負担金	1,250,118,788		
収益化累計額	<u>△ 736,273,735</u>	513,845,053	
長期前受金合計			<u>843,966,777</u>
繰延収益合計			<u>843,966,777</u>
負債合計			<u><u>3,472,837,121</u></u>

資本の部

6 資本金			2,263,308,397
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 他会計補助金		710,779	
ロ 受贈財産評価額		<u>5,071,562</u>	
資本剰余金合計			5,782,341
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金		66,000,000	
ロ 利益積立金		4,000,000	
ハ 建設改良積立金		233,780,149	
ニ 当年度未処分利益剰余金		<u>472,852,560</u>	
利益剰余金合計			<u>776,632,709</u>
剰余金合計			<u>782,415,050</u>
資本合計			<u><u>3,045,723,447</u></u>
負債資本合計			<u><u>6,518,560,568</u></u>

平成28年度 倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(平成28年度4月1日から平成29年3月31日まで)

単位 円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	当年度純利益	24,206,000	
(2)	当年度分損益勘定留保資金		
	イ 減価償却費	262,671,000	
	ロ 固定資産除却費	18,143,000	
	ハ 固定資産売却損	50,000	
	ニ 長期前受金戻入額(△)	△ 45,751,000	
	当年度分損益勘定留保資金 計		235,113,000
(3)	引当金の増加・減少(△は減少)		
	イ 退職給付引当金の増減額	7,875,942	
	ロ 賞与引当金の増減額	△ 375,964	
	ハ 法定福利費引当金の増減額	△ 94,488	
	ニ 貸倒引当金の増減額	72,638	
	引当金の増加・減少 計		7,478,128
(4)	資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)		
	イ 未収金の増減額(△は増加)	407,295	
	ロ 未払金の増減額(△は減少)	10,216,626	
	ハ たな卸資産の増減額(△は増加)	405,000	
	資産及び負債の増減 計		11,028,921
(5)	その他業務活動以外のもの		
	イ 固定資産売却益(△)	△ 1,000	
	ロ 受取利息及び受取配当金(△)	△ 600,000	
	ハ 支払利息	50,123,000	
	その他業務活動以外のもの 計		49,522,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー 小計		327,348,049
(6)	投資活動、財務活動以外のもの		
	イ 利息及び配当金の受取額	600,000	
	ロ 利息の支払額(△)	△ 50,123,000	
	その他業務活動以外のもの 計		△ 49,523,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー 計		277,825,049
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	有形固定資産の取得による支出(△)	△ 494,609,000	
(2)	有形固定資産の売却による収入	11,000	
(3)	工事負担金による収入	12,246,000	
(4)	他会計補助金による収入	10,076,000	
(5)	国県補助金による収入	180,816,000	
	投資活動によるキャッシュ・フロー 計		△ 291,460,000
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	190,900,000	
(2)	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	△ 191,781,982	
	財務活動によるキャッシュ・フロー 計		△ 81,982
4	資金増減額(△は減少)		△ 14,516,933
5	資金期首残高		954,483,209
6	資金期末残高		939,966,276

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- イ たな卸資産（貯蔵品）
移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- イ 有形固定資産
定額法
- | | | |
|-------|----------|--------|
| ・耐用年数 | 建物 | 15～50年 |
| | 構築物 | 10～60年 |
| | 機械及び装置 | 8～20年 |
| | 車両運搬具 | 4～5年 |
| | 工具器具及び備品 | 2～20年 |

- ロ 無形固定資産
定額法
- | | | |
|-------|--------|-----|
| ・耐用年数 | 施設利用権 | 42年 |
| | ソフトウェア | 5年 |

- ハ リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引
・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

- イ 貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実績率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

- ロ 退職給付引当金
職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業において負担すべきものとして水道事業に従事した期間で按分したものに限る。）の総額を計上している。

- ハ 賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

- ニ 法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- イ 消費税及び地方消費税の会計処理
税抜方式

(5) 会計方針の変更

当年度該当事項なし

(6) 表示方法の変更

当年度該当事項なし

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）

- イ 現物出資の受入による資産の取得

当年度該当事項なし

- ロ 資産の交換

当年度該当事項なし

- ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度該当事項なし

- ニ P F I 契約等による資産の取得

当年度該当事項なし

3 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務

- イ 担保に供している資産

当年度該当事項なし

- ロ 担保に係る債務

当年度該当事項なし

(2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

当年度末貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は、39,914,586円である。（この企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、6,378,174円である。）

(3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

- イ 保証債務に関する事項

当年度該当事項なし

- ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項
当年度該当事項なし

4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

倉吉市水道事業会計は、上水道事業のほかに簡易水道事業の運営及び市が実施する市以外の水道事業者の水道の管理並びに下水道事業及び集落排水事業の使用料の徴収に係る業務を行っていることから、上水道事業、簡易水道事業及び下水道事業の3つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
上水道事業	簡易水道事業区分及び下水道事業区分に掲げる事業の内容以外の業務
簡易水道事業	簡易水道事業の運営に係る業務 市以外の水道事業者の水道の衛生管理及び施設管理に係る業務
下水道事業	下水道事業及び集落排水事業の使用料の徴収に係る業務

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

単位 千円

項目	上水道事業	簡易水道事業	下水道事業	合計
営業収益	665,871	49,834	27,410	743,115
営業費用	615,244	49,834	27,410	692,488
営業損益	50,627	0	0	50,627
経常損益	63,370	0	0	63,370
セグメント資産	6,431,339	7,561	79,661	6,518,561
セグメント負債	3,385,615	7,561	79,661	3,472,837
その他の項目 (該当項目なし)				

5 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について

イ 固定資産のグループ化の方法

水道事業に使用している固定資産については、すべての固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの固定資産グループとしている。

ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由

当年度該当事項なし

(2) 減損損失の認識及び測定について

当年度該当事項なし

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 24,000円

1年超 80,000円

計 104,000円

(3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

当年度該当事項なし

7 重要な後発事象に関する注記

平成28年10月21日に発生した鳥取県中部を震源とする地震により、配水施設について多大な被害を受け、災害による損失（特別損失に計上）として、構築物・設備等の原状回復費用、その他復旧に係る費用等の発生を35,352,000円程度、資産減耗費（営業費用に計上）として、構築物等の滅失に係る固定資産除却費の発生を4,360,203円、施設改良費・機械及び装置購入費（固定資産に計上）として、配水池等の大規模復旧に係る費用等の発生を252,125,000円程度見込んでいる。

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 貸倒引当金

当年度において水道料金及び量水器使用料を不納欠損するため、貸倒引当金 460,217円を取り崩す予定である。

ロ 退職給付引当金

当年度において退職手当を支給するため、退職給付引当金 6,635,955円を取り崩す予定である。

ハ 賞与引当金

当年度6月末において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 15,060,414円を取り崩した。

ニ 法定福利費引当金

当年度6月末において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 2,900,353円を取り崩した。

平成28年度 倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
1 水道事業収益			859,462	6,940	866,402	
1 営業収益			801,399	1,080	802,479	
	3 その他営業収益		92,626	1,080	93,706	
		材料売却収益	518	216	734	簡易水道公道修理材料
		加入金	7,498	864	8,362	口径13 ³ / ₄ 25件
2 営業外収益			58,057	5,860	63,917	
	4 長期前受金戻入		42,625	3,126	45,751	
		長期前受金戻入	42,625	3,126	45,751	他会計補助金分 1,021 受贈財産評価額分 1,707 工事負担金分 398
	5 雑収益		10,689	2,734	13,423	
		その他雑収益	10,584	2,734	13,318	水道移転補償金 △ 813 水道施設災害復旧費国庫補助金 3,547

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
2 水道事業費用			770,586	60,108	830,694	
1 営業費用			682,987	23,885	706,872	
	1 原水及び浄水費		100,775	△ 1,946	98,829	
		給料	24,342	△ 1,090	23,252	一般職給
		手当等	9,567	△ 753	8,814	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	2,998	△ 122	2,876	
		法定福利費	7,602	△ 952	6,650	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	584	△ 36	548	
		備用品費	506	80	586	水質検査検体保存用冷蔵庫
		動力費	34,720	275	34,995	水源地電力料
		薬品費	937	652	1,589	塩素消毒剤
	2 配水及び給水費		145,489	16,590	162,079	
		給料	37,819	△ 1,501	36,318	一般職給
		手当等	16,226	△ 895	15,331	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	4,622	△ 231	4,391	
		法定福利費	12,718	△ 1,684	11,034	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	895	△ 58	837	
		委託料	13,654	△ 1,168	12,486	満了量水器取替委託
		修繕費	5,960	△ 558	5,402	量水器修理
		工事請負費	35,740	20,666	56,406	配水管布設工事 19,992 移転補償工事分 674
		路面復旧費	3,794	1,518	5,312	公道路面復旧
		材料費	3,390	501	3,891	一般公道修理材料
	4 業務費		69,508	△ 781	68,727	
		給料	24,471	△ 1,495	22,976	一般職給
		手当等	8,978	1,771	10,749	時間外勤務手当ほか
		賞与引当金繰入額	2,967	△ 144	2,823	
		法定福利費	8,079	△ 872	7,207	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	582	△ 41	541	

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
(営業費用)	5 総係費		96,972	△ 3,091	93,881	
		手当等	11,650	263	11,913	児童手当ほか
		賞与引当金繰入額	3,221	△ 1	3,220	
		法定福利費	8,063	△ 541	7,522	共済組合負担金ほか
		法定福利費引当金繰入額	630	△ 10	620	
		旅費	2,196	△ 1,198	998	普通旅費
		退職給付費	14,696	656	15,352	退職手当ほか
		備用品費	2,706	△ 648	2,058	事務用品ほか
		通信運搬費	719	109	828	庁舎電話使用料ほか
		委託料	14,194	△ 955	13,239	水道局庁舎・倉庫棟改修基本設計業務 △ 610 公営企業会計システム消費税改正対応業務 △ 259 電算保守及び庁舎管理ほか △ 86
		賃借料	984	△ 225	759	複写機借上料
		研修費	1,031	△ 633	398	研修会等参加費
		貸倒引当金繰入額	441	92	533	
	6 減価償却費		262,770	△ 99	262,671	
		有形固定資産減価償却費	262,067	△ 963	261,104	建物 15 構築物 △ 681 機械及び装置 △ 297
		無形固定資産減価償却費	703	864	1,567	その他無形固定資産
	7 資産減耗費		5,703	12,940	18,643	
		固定資産除却費	5,203	12,940	18,143	構築物 12,248 機械及び装置 692
	8 その他営業費用		480	272	752	
材料売却原価		480	200	680	簡易水道公道修理材料	
雑支出		0	72	72	熊本地震復興支援派遣経費	
2 営業外費用		83,781	△ 1,122	82,659		
1 支払利息及び企業債取扱諸費		51,295	△ 1,122	50,173		
	企業債利息	51,245	△ 1,122	50,123		
3 特別損失		1,818	37,345	39,163		
3 災害による損失	3 災害による損失		0	37,345	37,345	鳥取県中部地震関係
		手当等	0	8,108	8,108	時間外勤務手当ほか
		賃金	0	31	31	
		備用品費	0	1,763	1,763	
		委託料	0	4,411	4,411	災害査定申請書資料作成業務 4,058 水道料金システム減免処理業務ほか 353
		手数料	0	355	355	
		賃借料	0	892	892	機械借上料ほか
		修繕費	0	9,610	9,610	配給水管修繕 6,329 配水池等施設修繕 3,281
		工事請負費	0	4,417	4,417	生竹配水塔解体撤去工事
		路面復旧費	0	3,380	3,380	公道路面復旧
		材料費	0	400	400	配給水管修理材料
		補償金	0	1,200	1,200	生竹配水塔避難者住居補償
		負担金	0	2,778	2,778	応援水道事業体派遣負担金

資本的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
3	資本的収入		122,832	271,216	394,048	
1	企業債		100,500	90,400	190,900	
	1 企業債		100,500	90,400	190,900	
		災害復旧事業債	0	90,400	90,400	鳥取県中部地震関係
5	国県補助金		0	180,816	180,816	
	1 国県補助金		0	180,816	180,816	
		国庫補助金	0	180,816	180,816	水道施設災害復旧費国庫補助金

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
4	資本的支出		454,333	269,866	724,199	
1	建設改良費		261,551	269,866	531,417	
	1 配水工事費		240,274	△ 2,428	237,846	
		給料	10,933	20	10,953	一般職給
		手当等	4,714	130	4,844	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	1,363	15	1,378	
		法定福利費	3,461	△ 162	3,299	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	263	△ 1	262	
		工事請負費	209,380	△ 2,210	207,170	配水管布設・改良工事 下水道工事分 △ 1,749 道路改良工事分 △ 461
		土地購入費	418	△ 220	198	配水管布設用地購入
	2 施設改良費		5,000	267,110	272,110	
		委託料	0	9,110	9,110	鳥取県中部地震関係復旧工事 実施設計業務 9,110
		工事請負費	5,000	258,000	263,000	生竹配水塔機能復旧工事 200,000 米田町配水池補修工事 40,000 生竹配水池補修工事 15,000 上余戸配水池補修工事 3,000
	3 機械及び装置購入費		14,998	5,184	20,182	
		災害による機械装置購入費	0	5,184	5,184	上余戸配水池電磁流量計 4,115 生竹配水池加圧給水ポンプ 1,069

